

市内委託医療機関と受けられる定期予防接種の一覧

医療機関名	住所 電話番号	四種混合	三種混合	二種混合	(単独) 不活化ポリオ (IPV)	麻しん 風しん (MR)	日本脳炎	BCG	子宮頸がん 予防ワクチン	ヒブ (Hib) ワクチン	小児用 肺炎球菌 ワクチン
		ジフテリア 百日せき 破傷風 不活化ポリオ (DPT-IPV) 1期	ジフテリア 百日せき 破傷風 (DPT) 1期	ジフテリア 破傷風 (DT) 2期							
大竹中央クリニック	新町1丁目1番25号 ☎6200	○	○	○	○	○	-	-	○	○	○
しまだファミリークリニック	油見3丁目12番7号 ☎3022	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
レディースクリニックとよま医院	油見3丁目19番6号 ☎7789	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
荒田クリニック	油見3丁目19番19号 ☎4100	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
坪井クリニック	本町1丁目1番18号 ☎8337	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-
シルククリニック	本町1丁目5番6号 ☎3313	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
大和橋医院	本町2丁目9番4号 ☎3059	-	-	○	-	○	○	-	○	-	-
本町医院	本町2丁目15番17号 ☎4427	-	-	○	-	○	○	-	-	-	-
松前内科医院	西栄1丁目8番13号 ☎2815	○	○	○	-	○	○	-	○	○	○
渡辺医院	立戸2丁目3番8号 ☎1151	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○
こうろ皮ふ科	立戸2丁目6番26号 ☎1112	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-
佐川内科医院	玖波2丁目4番2号 ☎2233	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
広島西医療センター	玖波4丁目1番1号 ☎7151	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※ 医療機関により、接種が可能な日や時間帯が異なります。確認の上、受診してください。また、ワクチンの確保が必要となりますので、事前に医療機関に連絡しておいてください。市外の医療機関で接種を希望される方は、接種の前に社会健康課へ連絡し、受託の有無を確認してください。

高齢者肺炎球菌ワクチン接種の市内接種医療機関一覧

医療機関名	所在地	電話番号	備考
大竹中央クリニック	新町1丁目1番25号	52-6200	
大竹外科胃腸科医院	新町2丁目6番6号	53-5222	
しまだファミリークリニック	油見3丁目12番7号	53-3022	
レディースクリニックとよま医院	油見3丁目19番6号	53-7789	
荒田クリニック	油見3丁目19番19号	53-4100	
坪井クリニック	本町1丁目1番18号	52-8337	
シルククリニック	本町1丁目5番6号	52-3313	
大和橋医院	本町2丁目9番4号	52-3059	
本町医院	本町2丁目15番17号	52-4427	
やまと病院	元町1丁目1番5号	52-8010	入院患者のみ
松前内科医院	西栄1丁目8番13号	52-2815	
村井内科胃腸科医院	南栄1丁目4番9号	52-8138	
渡辺医院	立戸2丁目3番8号	53-1151	
阿多田診療所	阿多田403番地の2	53-7061	
佐川内科医院	玖波2丁目4番2号	57-2233	
メープルヒル病院	玖波5丁目2番1号	57-7451	入院・通院患者のみ
介護老人保健施設 ゆうゆ	玖波5丁目2番2号	57-8377	入院・通院患者のみ

高齢者肺炎球菌ワクチン接種費用の助成

対象 市内に住所のある満65歳以上の方で、過去5年以内に肺炎球菌ワクチンを接種していない方

※ 4月1日から、対象が「75歳以上」から「65歳以上」に拡大しました。

助成額 接種費用のうち3,000円程度、自己負担が必要です。

※ 5,000円、6,000円、7,000円、8,000円、9,000円、10,000円

お問い合わせ 社会健康課 ☎2140

自己負担額は、接種する医療機関にお問い合わせください。

接種場所 市が委託している医療機関で個別に接種

※ 委託医療機関以外での接種を希望する方は、償還払いとなるので、事前に社会健康課へお問い合わせください。

申し込み 印鑑を持参の上、市役所または各支所で助成券の交付申請を行ってください。



子どもの予防接種

問い合わせ 社会健康課 ☎2140

予防接種は、感染予防、発病防止、症状の軽減、病気のまん延防止などを目的としています。年齢や回数・間隔に注意して、子どもの体調を十分確認した上で接種を受けるようにしましょう。

接種期間 4月1日(月)～平成26年3月31日(月)

接種場所 市が委託している医療機関で個別に接種

料金 無料

必要なもの 予防票、予防接種券、母子健康手帳

※ 予防票と予防接種券をお持ちでない方は、母子健康手帳を持参の上、社会健康課で交付申請を行ってください。

個人通知 麻しん風しん混合第2期(年長児)、ジフテリア・破傷風(小学校6年生)、子宮頸がん予防ワクチン接種(中学1年女子)は、4月中に通知をします。

平成25年度定期予防接種の種類と標準的な接種時期

種類	接種時期	2 3 5 6 7 8 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 カ カ カ カ カ 歳 歳 歳 歳 歳 歳 歳 歳 歳 歳 歳 歳 歳 歳 歳 歳 歳 歳																		
		月 月																		
四種混合 ジフテリア 百日せき 破傷風 不活化ポリオ	1期 (DPT-IPV)	20～56日まで(3～8週間)の間隔を置いて初回接種(3回)を行い、1期初回接種(3回)終了後12月に達した時から18月に達するまでの期間に1期追加を接種します。																		
二種混合 ジフテリア 百日せき 破傷風	1期 (DPT)	20～56日まで(3～8週間)の間隔を置いて初回接種(3回)を行い、1期初回接種(3回)終了後12月に達した時から18月に達するまでの期間に1期追加を接種します。																		
二種混合 ジフテリア 破傷風	2期 (DT)	20日以上の間隔を置いて初回接種(3回)を行い、初回接種終了後、6か月以上の間隔を置いて1回追加接種します。(標準的な接種間隔:20～56日の間隔で3回接種を行い、初回接種終了後12月に達した時から18月に達するまでの期間に追加を接種します。)																		
(単独) 不活化ポリオ ※四種混合を接種する場合は、必要はありません。		20日以上の間隔を置いて初回接種(3回)を行い、初回接種終了後、6か月以上の間隔を置いて1回追加接種します。(標準的な接種間隔:20～56日の間隔で3回接種を行い、初回接種終了後12月に達した時から18月に達するまでの期間に追加を接種します。)																		
麻しん風しん(MR)		1期 2期 幼稚園、保育所等の年長児																		
日本脳炎		6～28日まで(1～4週間)の間隔を置いて1期初回接種(2回)を行い、1期初回接種終了後から概ね1年おいて1期追加接種を行います。 平成25年4月1日から、特例対象者の対象範囲に、平成7年4月2日生まれ～5月31日生まれが追加されました。 特例対象者:平成7年4月2日～平成19年4月1日生まれ ※ 第1期(初回・追加)及び2期の未接種分が接種できます。ただし、2期は9歳以上が対象です。																		
BCG		平成25年4月1日から、対象の年齢(月齢)が「生後1歳に至るまで」に改正されました。標準的接種年齢も、「生後5月に達したときから生後8月に達するまで」となっています。																		
子宮頸がん予防ワクチン		※ 子宮頸がん予防ワクチン、ヒブワクチン及び小児用肺炎球菌ワクチンは、今まで任意接種でしたが、平成25年度から定期予防接種に導入されます。 小学6年生から高校1年生に相当する年齢の女子																		
ヒブ(Hib)ワクチン																				
小児用肺炎球菌ワクチン																				

※ 上の表の ■ および □ は、予防接種法で定められた定期の予防接種の対象期間です。■ は、病気にかかりやすい時期を考慮して定められた「標準的な接種期間」ですので、なるべくこの期間中に接種を受けましょう。